

撮影スタジオ機器備品利用届

申請責任者：学籍番号 _____ 氏名 _____
日 付： _____ 年 _____ 月 _____ 日 () ※借りた機材は当日返却して下さい

「撮影スタジオ機器の貸出に関する規定」に同意し、借用を申請します。

☒ ← 貸出 ☒ 機材名 ← 返却

カメラ

- ☐ カメラ (メーカー名：Canon 型番：Powershot SX50 HS)
※2台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____
- ☐ 一眼レフカメラ (メーカー名：Canon 型番：EOS 60D ダブルズームキット)
※2台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____
- ☐ ミラーレスカメラ (メーカー名：Panasonic 型番：DC-GH5M-K)
※2台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____

レンズ ※カメラメーカーごとに使えるレンズが違います

- ☐ Canon 魚眼レンズ (メーカー名：Canon 型番：EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM4427B001)
- ☐ Panasonic 望遠レンズ (メーカー名：Panasonic 型番：45-200mm/F4.0-5.6 H-FSA45200)

EF マウントレンズ電子アダプター 例：魚眼 EF レンズをミラーレスで利用

- ☐ レンズマウントアダプター (メーカー名：KIPON 型番：EF-MFT AF II)
キヤノン EF レンズをマイクロフォーサーズマウントして利用するためのアダプター

ワイヤレストリガー ※CANON 社製カメラ専用

- ☐ ワイヤレストリガー (メーカー名：Godox 型番：XT-32C)

ビデオ

- ☐ ビデオ (メーカー名：Sony 型番：HDR-CX480)
※4台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____

三脚

- ☐ カメラ三脚 (最大搭載重量：1.5 キロ メーカー名：SLIK 型番：F740)
※4台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____
- ☐ ビデオ三脚 (最大搭載重量：3 キロ メーカー名：Sony 型番：VCT-VPR1)
※4台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____
- ☐ デュアルヘッド三脚 (最大搭載重量：4 キロ メーカー名：Libec 型番：TH-X)
※2台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____

プロジェクター・スクリーン

- ☐ 短焦点プロジェクター (メーカー名：Ricoh 型番：IPSiO PJ WX4130N)
※4台のうち _____ 台を利用 機器 No. _____
- ☐ 7000lm プロジェクター (メーカー名：EPSON 型番：EB-G7900U)
- ☐ 90インチスクリーン 16：10 (メーカー名：EPSON)
- ☐ 60インチスクリーン 4：3 (メーカー名：IZUMI-COSMO)

映像音声（VGA・HDMI）ケーブル

- ☐ VGA ケーブル 5M
- ☐ HDMI ケーブル 5M
 - ※ 4本のうち_____本を利用 機器 No. _____
- ☐ mini HDMI ケーブル（mini HDMI－HDMI）
 - ※ 2本のうち_____本を利用 機器 No. _____
- ☐ micro HDMI ケーブル（micro HDMI－HDMI）
 - ※ 2本のうち_____本を利用 機器 No. _____

変換アダプター

- ☐ オーディオプラグアダプタ（標準→ミニ）
 - ※ 8個のうち_____個を利用 機器 No. _____
- ☐ Digital AV Adapter（Lightning）

AV ミキサー

- ☐ ポータブル AV ミキサー（メーカー名：Roland 型番：VR-3EX）

エクステンダーセット

- ☐ エクステンダーセット（メーカー名：SANWA 型番：VGA-EXHD）

その他

ブルーレイディスクプレーヤー、マイクロフォンケーブル（7M）、XLR ケーブル（10M）、ワイヤレスハンドマイク、ワイヤレスピンマイク、AppleTV

撮影スタジオ機器の貸出に関する規定

- 1) 貸出し用機器備品は図書館事務室に保管する。
- 2) 機器の貸出し・返却に関しては図書館事務室にて所定の手続きに従い行う。
- 3) 貸借された機器は利用者が返却時に機器の設定や付属部品などを使用前の状態に復帰させる。
- 4) 利用者の過失により貸出した機器を原状に復帰できない場合は、代替品の購入代相当もしくは修理代相当額を支払い弁償するものとする。
- 5) 学生による機器の使用場所は大学キャンパス内に制限する。
- 6) 学生による機器の貸出し期間は貸出しの当日中（図書館開館時間内）とする。
- 7) 機器を借りた本人以外の第3者へ貸し出すことは禁止する。
- 8) 大学キャンパス外での利用や複数日に渡る貸出しに関しては、使用の責任者として教職員を必要とする。また、利用計画を書面にて届け出ること。

その他、注意事項など：

- 1) 貸借された機器に利用者が記録したデータは消去して返却する。返却された機器内に残されたデータに関して、図書情報センターは一切の関与・保証はしない。
- 2) データ保存用のメディアは使用者各自で用意する。
- 3) 機器の使用上の注意点を貸出し時に担当者に確認すること。
- 4) 撮影スタジオの照明設備を利用する際は、火傷に注意し火災の防止に努める。
- 5) 機器の使用後は、実習室に放置せずに機器・付属品の全てを図書情報センターへ返却すること。
- 6) 借用した機器に添付された大学名等のシールは汚損・破棄しないこと。